

殺菌剤
ベンレート水和剤
ベノミル水和剤

令和6年3月13日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「かんしょ」の適用病害虫名「つる割病」の使用方法「20～30分間苗基部浸漬」を「20～30分間苗浸漬」に変更する。
- ・作物名「しょうが」に適用病害虫名「褐色しみ病」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 または使用量	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ベノミルを 含む農薬の 総使用回数
かんしょ	黒斑病	500～ 1000倍	—	植付前	1回	20～30分間 苗基部浸漬	4回以内 (植付時までの 処理は1回以内、 植付後は3回以内)
	つる割病					20～30分間 苗浸漬	
	基腐病					30分間 苗浸漬	
	黒斑病	種いも重の 0.4%		種いも粉衣			
	つる割病	500～ 1000倍		20～40 mL/株	挿苗時	株元灌注	
	斑点病	1000倍		100～300 L/10a	収穫7日前 まで	3回 以内	
しょうが	いもち病 褐色しみ病		収穫21日前 まで		2回 以内	2回以内	

使用上の注意事項の変更

【変更後】

- ・なしの枝枯病、胴枯病に対してマシン油乳剤で希釈して塗布する場合は、病斑部及びその周辺に1～2回塗布すること。なお、病斑部を削り取った後塗布する場合は木質部が見えない程度に表皮を薄く削ること。また、マシン油乳剤はベンレート水和剤に加用の登録のある剤を使用し、マシン油乳剤の注意事項を確認のうえ使用すること。
- ・かんしょの基腐病に使用する場合は、苗全体が薬液に浸かるように処理すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社